

塩化ビニール製造工場の冷却システム

この工場では、塩化ビニール製品を製造しています。ミキサーにより細かく粉碎した原料の塩化ビニール粉を成型機に詰めて、電気加熱により溶解し、成型後、冷水で冷却固化させて製品として仕上げますが、この成型プロセスの冷却用に使用する冷却水に、夜間蓄熱し昼間に使用する水蓄熱システムを採用しました。このシステムの採用により、電気料金の低減を図ることができました。

【改善効果】

産業用蓄熱調整契約の適用および契約電力の抑制により電気料金が低減した。

(約100万円/年)

蓄熱システムを効果的に活用することにより、多量の冷水が供給可能となり、品質向上と生産量の増大が図れた。

【設備概要】

産業用蓄熱調整契約適用負荷:95kW

冷凍機:15kW×4台

その他のポンプ類:35kW

システム概要

